

### 質問1

**義歯のズレあり、どうしても入れられない方(嚙下問題なし)へのアプローチが分かりません。歯が無いので、ミキサー食になっている為、何か良いアプローチがあれば教えて下さい。**

回答

義歯のズレがどのようなもので、入れられないのが本人の問題なのかがわかりませんが

まずは、歯科医に診てもらって義歯の調整をする必要があるかと思います。

義歯があたって痛くて装着できないのか、顎堤に問題があるのか、本人の理解力に問題があるのかでアプローチは変わってくるかと思います。

残存歯の状態(あるのか無歯顎なのか)にもよるかと思います。

ミキサー食が気になっているのでしょうか?ミキサー食から形態アップを望んでいるのか

にもよりますがまずは口腔内環境を整えるために歯科受診をしてひとつひとつクリアしていきましょう。

痛みがあるのならその痛みをクリアにすると義歯の装着にも結び付くかもしれません。

### 質問2

**顔面に緊張があり、開口度の比較的小さい方へ義歯を作製しようと思っっているのですが、義歯を装着できるか不安があります。それまでにできる頬のマッサージ等があれば教えていただきたいです。**

回答

義歯を作製するにはまずは型取りが必要になります。型取りをするための型が口の中に入らないと型がとれません。

開口度が小さい原因が何なのかによりませんが、まずは「あー」「いー」「うー」の形をして口腔周囲筋を動かしてみましよう。あとは頬の緊張をとるために表側からのマッサージもですがお口の中からスポンジブラシや指などで頬の内側を伸ばしていくようにマッサージをしてみてください。

### 質問3

**入れ歯をはずした際、口腔内に残っているタフテントをスポンジブラシで取り除いていますが、取りきれない時があります。取り除くやり方や、歯ブラシで対応しても良いのでしょうか?**

回答

まずは入れ歯に塗布する量を少なくしてみましよう。安定剤は多すぎても良くないです。入れ歯の内面に少量を薄くのばして使用してみましよう。口腔内に残ったままではそこに細菌も付着していくのでしっかり除去していきましょう。口腔内をしっかりと湿潤させてからスポンジブラシやガーゼ等で取り除きましよう。粘膜用の歯ブラシを使用してもよいかと思います。入れ歯の内面の安定剤もしっかり取り除くようにしましよう。

#### 質問4

**パタカの発声に順番はありますか？**

回答

「パ」「タ」「カ」「パ」「タ」「カ」「パ」「タ」「カ」と発声したり「パ」「パ」「パ」「パ」「パ」「タ」「タ」「タ」「タ」「タ」というふうの一つの音を続けて発声したりしましょう。

順番よりもひとつひとつの音を正確に発音していくようにしましょう。

「パ」は口の動き、「タ」「カ」は舌の動きが重要になります。

#### 質問5

**トロミがないとむせる方に対して、歯磨き後に普通の水でうがいをさせて良いのか？ スポンジブラシで拭き取るのか？ 義歯について黒カビの除去方法を教えてほしい。義歯洗浄剤でとれない場合。**

回答

まずはその方がうがいができるかどうかだと思います。咽頭にながれずに口腔内にみずをとどめておくことができばうがいをしてもらってよいかと思いますが、咽頭にすぐに流れてしまう場合には誤嚥のリスクがありますのでスポンジブラシやガーゼ等で拭き取りましょう。

義歯について黒カビはできたら歯科を受診していただいて歯科医院専用の義歯洗浄剤を使用して超音波洗浄をしてもらおうとよいと思います。歯科医院には通常の義歯洗浄剤とは成分が違う歯科専用の洗浄剤があります。歯科医院でも使用しているところと使用していないところがあるかもです。

商品名「ラバラック」歯科医院専用の義歯洗浄剤

義歯の洗浄は洗浄剤と超音波洗浄器を併用するのがいいと言われています。

#### 質問6

**食事を丸呑みする方への具体的工夫例を教えてください。早食いへの対応法とは？**

**口腔ケアの際、口を開けず、うがいをしない方への対応法**

回答

丸呑みする時は一口の量を少なめにしていきましょう。

早食いの状態にもよりますが 噛まずに飲み込む方も一口量を少なめにしていきましょう。

口腔ケアの際に口を開けない方へはまずは口腔周囲筋のマッサージをしていきましょう。

口角から少し指をいれていき歯ブラシを挿入してまずは歯の表側から磨いてみましょう。

うがいをしない方、できない方はスポンジブラシやガーゼで拭き取りをしましょう。

**質問7**

**口腔ケアの際、どうしても口を開けられない、かんでしまうという場合、どのようにしたらよいのでしょうか（バイトブロックもかみちぎる）**

回答

力が強い方の場合は歯科用の開口器を使用するしかないかもしれません。

まずは歯の表側の清掃をしていきましょう。ケア中に徐々に口が開いてくれば内側を磨いていくのですが、どうしても嫌がる方や力が強い方は無理にしていくと事故につながる場合もあります。

毎日できる範囲での口腔ケアをしていただき、専門的口腔ケアを歯科医院でもらいましょう。

**質問8**

**脱感作をしても、なかなか過敏が強い方の摂食嚥下機能向上について。また、介助方法について。ダウン症の方（巨舌・舌突出）への摂食嚥下機能のアプローチについて、宜しくお願い致します。**

回答

過敏が強い方にもやはり繰り返しの脱感作をしていくのも必要かと思えます。

**質問9**

**ご飯にトロミ粉を直接入れて（ふりかけのように混ぜて）提供しています。嚥下予防の為だそうです。本当に嚥下予防になっているのでしょうか？意味があるのでしょうか？**

回答

唾液とトロミ粉が混ざり食塊になっているのでしょうか？その方の嚥下機能にもよるかと思えます。

食塊形成ができず、口腔内でバラバラになって嚥下していくようであればトロミ剤が必要になってくるかと思えますが、ご飯の形態はどのようなものなのでしょうか？実際に見てみないとなんともお答えしにくいところもあります。